

令和7年第4回京田辺市教育委員会定例会

教育行政報告

R07/03/19 ~ R07/04/16

1. 教育行政報告

3月

19日 (水)	市立小学校 卒業証書授与式	各小学校
21日 (金)	予算特別委員会（総括質疑）	委員会室
24日 (月)	市立こども園修了証書授与式	大住こども園
25日 (火)	京田辺市民まつり実行委員会第9回総会	403会議室
26日 (水)	綴喜教育長会議	教育長室
27日 (木)	いじめ防止対策委員会 新規採用教職員受入式	中央公民館 305会議室
28日 (金)	市自治功労者表彰式 市議会本会議(採決等)	議場 議場
29日 (土)	市立田辺東幼稚園さよなら会	田辺東幼稚園
31日 (月)	市教委事務局職員退職者辞令交付式 市職員永年勤続者表彰式 教職員退職者辞令交付式	教育長室 特別応接室 305会議室

4月

1日 (火)	経営会議	403会議室
	市新規採用職員辞令交付式	305会議室
	教職員辞令交付式（転出、転入・転補）	社会福祉センター
4日 (金)	市立河原こども園 開園式 入園式	河原こども園
	市立こども園 入園式	大住こども園
7日 (月)	市立小・中学校 始業式	各小学校 各中学校
8日 (火)	市立小学校 入学式	各小学校
9日 (水)	市立中学校 入学式	各中学校
	市立小学校 給食開始	各小学校
10日 (木)	市立幼稚園 入園式 始業式	各幼稚園
	市立中学校 給食開始	各中学校
11日 (金)	府内市町（組合）教育委員会教育長会議	府総合教育センター
16日 (水)	第4回教育委員会定例会 当初校長・園長会議	305会議室 コミュニティホール

2. 議会報告 別紙

教育行政報告資料

議会報告

令和7年第1回京田辺市議会定例会

1. 令和7年3月 6日開催 文教福祉常任委員会 P. 1 ~ P. 8

2. 令和7年3月 6日開催 文教福祉常任委員協議会 P. 9 ~ P. 10

3. 令和7年3月13日開催 予算特別委員会 P. 11 ~ P. 32

4. 令和7年3月21日開催 予算特別委員会総括審査 P. 33 ~ P. 35

(文教福祉常任)委員会審議状況報告書

令和7年3月6日(木)開催分

部局等名(教育部)

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
増富委員	<p>【請願審査】 請願第1号 京田辺市民が通える公立夜間中学校の創設並びに条件整備を求める請願</p> <p>国勢調査では京田辺市内の義務教育未修了者274人との結果であるが、以後、不登校の状況が増えてきている中で、今の現在の数字を教えてほしい。</p>	学校教育課長	<p>最終学歴の調査と未就学者の調査は令和2年の国勢調査が最新のものである。</p>
"	京田辺市独自で掴んでいないのか。国勢調査だけか。	"	国勢調査のみである。
"	請願中の京田辺の公立の夜間中学を作つてほしいとの部分であるが、これについて京田辺市の状況及び考え方。	"	公立の夜間中学の設置は本市だけの課題ではなく、広域的な対応・検討が必要と考えているため、京都府教育委員会にそのための協議会の設置を働きかけている。
"	独自で夜間中学校を設置している市もある中、本市は京都府と相談して進める以外の方法について調査を行っているのか。	"	市町村単独で設置した事例があるということは承知しているが、國の方針では都道府県と指定都市に夜間中学は少なくとも一つ設置ということになっていることから、広域的な対応を前提しているものと認識している。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
" 増富委員	<p>学校に行けないことや学び直し等で自主的なフリースクール等も多くなっている中、夜間中学校の必要性も広がってきていているという認識を市も持っているか。</p> <p>全国では50の夜間中学校が作られてきていると聞く。現在、京都府に働きかけをしているとのことであるが、なぜ京田辺市が近隣に呼びかけることをして、設置することは出来ないのか。現在、夜間中学校が必要な状況に置かれている子どもたちや高齢者の方もいらっしゃると思う。教育長の考えは。</p>	" 教育長	<p>夜間中学の重要性、必要性というものは十分認識している。ただし、広域的な対応が必要な課題との認識から、協議会の設置を京都府教育委員会に働きかけている。</p> <p>まず、義務教育未修了者と不登校は全く別物であるので、現在増加傾向にあるとは考えていない。また、夜間中学の設置は広域的な対応が必要であると考えている。今の義務教育未修了者も含めて、夜間中学を必要とされる方は、本市のみが多いわけではない。府内全域を見渡しても、同様におられる。利便性等を考えると京都府南部において設置を考えていくべきであろうとは思っている。</p> <p>ここ数年、京都府都市教育長協議会、京都府市町村教育委員会連合会の教育長会議等でいろいろと議論をさせていただいた。また、本市の教育委員会でも議論しており、その中で同様に広域的な対応が必要であるというふうに話はまとまっている。</p> <p>令和6年9月、京都府議会において、夜間中学の設置に関する質問があり、そこでも京都府の教育長が様々な事情により十分な教育が受けられなかつた方の学習ニーズ把握の方法を含め、支援の方等について検討を進めると答弁をされている。</p> <p>これを受け、以前から府の教育委員会には夜間中</p>

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
増富委員	広域的なものでないと駄目だという判断をその教育長会議で出されたのか。身近な場所でも良いのではないか。	教育長	学の設置協議会の設置を要望しており、今後も京都府教育委員会の動向を注視してまいりたい。 教育機会確保法で都道府県及び指定都市にそれぞれ1校の設置を国は掲げているので、京都府としてニーズ調査等をしていただき、本当に必要な場所を協議会等で全体的にしっかりと検討いただいた上で設置するものであると考える。
"	法律の中では、独自にその夜間中学を作ってはいけないというような形になっていないと思う。身近なところで学べる環境を作っていくことが必要ではないか。また、学び直しについて、夜は夜間中学で、そして昼間はフリースクール等というように多機能的でできるとお聞きしているがその辺の活用は考えていないのか。	"	義務教育未修了者は学習意欲がある限り、これを尊重して学習の機会について配慮すべきであることは重々承知しているので、市立小中学校への入学を希望される場合は、柔軟に対応している。 必要であれば市立小中学校の方で受け入れ可能であり、また場合によっては教育支援センターを活用していただくことも可能で、その場の提供についてはさせていただいていると考えている。
"	今、学校へ行けない方々、学び直しの方も誰でもが教育を受ける権利、それを保障していくことが必要ではないか。それには身近なところでできるのが一番ではないか。その辺は検討するということもできないか。	"	先ほど答弁のとおり、これについては広域的な対応が必要であると考えているので、教育長協議会等で改めて協議することはさせていただくが、今、京田辺が単独での設置することは考えていない。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
吉高委員	協議会の設置について、京都府への働きかけについては、近隣の首長とも協議しながらこれまでなされてきているとのことであるが、もう少し具体的にどのような会議をされてきたのか。	教育長	教育長が集まる会議については、まず府の教育委員会が招集される教育長会議がある。その場において協議会の設置について要望を続けている。それから教育長協議会は、自主的に教育長が集まって行う会議であり、府の教育委員会に要望する場ではないが、教育長間でどういう形の設置がいいか、今そういう教育機会確保法の関係で他県において設置が進んでいる現状を鑑みて、京都府としてどういう方向で考えていくのが良いか等の意見交換、協議を行ってきたというところである。
"	本市在住の学齢期の外国籍の方、就学状況が把握できない方はどれくらいおられるのか。	学校教育課長	学齢期の外国籍の方は37人おり、就学状況が把握できていない方は2人である。
"	近年は増加で推移しているのか。	"	ここ数年はおおむね30人台で推移しており、大きな変化はないと認識している。
"	令和3年度の文教福祉常任委員会の所管事務調査の報告で不登校ひきこもり問題ということで当時の委員会からこの夜間中学校に関しても、周知、研究、関係部局と連携の必要があるということで提言があるが、それを受けての取組は。	"	学校教育課の窓口やホームページにおいて、京都市立洛友中学校夜間部の生徒募集案内を周知している。また、学校教育課の職員が文部科学省の夜間中学設置促進説明会に参加し情報収集等を行っている。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
久保委員	<p>【請願審査】</p> <p>請願第2号 京田辺市の学校給食の無償化を求める請願</p> <p>国が令和8年度から学校給食無償化を進めていく議論がなされている中で、市としては国の意向を見ながら進めていく方がより効率的なのではないかと思う。給食費以外の部分で国が支援を広げていくのであれば、違うところに目を向けて支援を行っていくということの方が効率的で保護者の負担も減ると考えるが、市の見解は。</p>	教育部副部長	現在の国の動きで令和8年度から小学校また後にできるだけ早期に中学校という情報がある中でその動向をしっかりと見て準備をしていく必要があると認識している。その中で昨年国の方でも取りまとめられている課題がいろいろあると思う。そのあたりに対しての方向性が示された上で、財源の確保において、実際本市で負担しなければいけない費用がどれくらいあるのかといった情報がしっかりとつかめた中で市でどこまでができるのか。それに合わせて違う部分での支援というのが新たに生み出されるものなのかということについては、しっかりと市で想定できる課題を整理しておいて、それが示された後には速やかに対応策が検討できるような準備をしていく必要がある。
増富委員	中学校給食が始まってちょうど1年、昨年度に比べて地産地消がどうなっているのかお聞きしたい。	学校給食課長	学校給食における地産地消の推進であるが、今年度の学校給食では23%の地産地消を推進できているというところである。昨年度に比べて天候の不順で野菜、地元産の野菜が納入できなかつたということで影響があり、若干の数字が下がってい

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
増富委員	特別栽培米がこの23%に入っているのか。	学校給食課長	るところであるが、総じて20%を超えており、地産地消の推進はできていると認識している。 特別裁判米をいれて23%である。
"	これからさらに地産地消を引き上げていくにはどんな方法があるのか。今までの小学校だけでなく、中学校給食が入ってくるので、その辺の含めての見通しは。	"	調達方法につきましては、普賢寺ふれあいの駅に学校給食で使う野菜リストをお渡しし、その中で収めることができると回答いただいたものから、発注している。中学校給食についても同様に調達をしている。
"	JAとの協定を結んだので、中学の分が増えても、地産地消も大丈夫という話があったと思うが、その辺は	教育部副部長	安定した食材の提供を受けられるかどうかというところが非常に重要な課題であり、今の京田辺市で農業を営んでいる方々の協力というものは絶対不可欠である。また、安定して作物が育つ環境整備について、農政課等の協力も必要である。京田辺市産の特別栽培米ヒノヒカリの生産費用について足らず分を市が負担しつつ、消費先として学校給食で使うことでそれを栽培していただく農家の費用補償の意味を持っている。お米以外の部分の進捗は特にない状況である。
"		"	中学校給食が今年度からスタートしても地場産食材の使用割合っていうものは天候の関係で少し下

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
増富委員	でどのように変わって、効果はあらわれているのか。	学校給食課長	がった以外は変わりなく使っている。ただ納入量は中学校の分増えているわけで、その分の食材を確保いただけているということが成果になっている。
吉高委員	JAにも計画的にリストを渡してそれで何が納入できるのかっていうことを行っているのか。	"	JAにもリストの方はお渡ししている。
吉高委員	一概に無償化は本当に丁寧に考えていくべき。教育委員会として、市の教育行政がある中で優先順位もいろいろあり、そうした中でも保護者負担をこの間なるべく抑える一方で、質の確保について確認したい。また、無償化を含めた議論がこの間あったのかということを確認したい。	教育長	学校給食の子供たちに必要な質と量については、献立作成から十分確保していくためには学校給食費について必要に応じて値上げする必要もある。令和4年度から物価高騰に伴い、給食単価の値上げをしてきたが、保護者負担を国の交付金を使い、据え置きをしてきた。無償化については、約4億円弱の多額の財源が必要であり、市としては無償化については困難であるというような議論をしてきた。
吉高委員	安心安全なものを無償化することは理想ではあるが、実際難しい部分があり、各自治体で給食だけではなくて、教育行政の中でいろいろ施策がある中での優先順位を考えていく。大きな話題になるが、子どもたちに豊かな育ちを確保する上での市の考えを聞かせていただきたい。	教育長	物価高騰等で保護者の方の生活が厳しいことは理解しており、市がどういうことで補助ができるかあるいは支援ができるかというのは常に考えており、今回、国の大いな動きの中で、学校給食費の無償化が進んでいるので今後、国の動きをしっかり見ながら制度設計をし、遅れることのない

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
河田委員	給食費の就学援助の方は毎年増えてきているのか。	学校教育課長	ようにはその辺については進めていきたい。市ができるることは、財政の部分はあるが教育委員会として何を支援できるのか、今後検討して実現してまいりたい。
"	無償化が進む中で、それ以外のことで何ができるかを1年間で考えていくと思うが、その辺何か今のところでおられてることは。	"	就学援助は減少傾向にある。 給食費の無償化の方向性が見えてきたが、具体的な制度設計というのがまだわからないので、最終的に枠組みができたときに、どの程度の財源があるかということも踏まえながら保護者の負担軽減について、継続して研究してまいりたい。
"	地産地消についてどういうことを工夫してやっているのか。	学校給食課長	地産地消の推進については、その旬のものを献立に取り入れたり、普賢寺ふれあいの駅にどのような作物がどの時期にできるかの意見交換をして、できる限り地元産を取り入れるような工夫をしているというところである。

文教福祉常任委員協議会審議状況報告書

令和7年3月6日(木)開催分

部局等名(教育部)

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
長田 和也 議員 (NEXT 京田辺)	<p>【協議案件】</p> <p>○小中学校給食費について</p> <p>・給食費改定分については、消費者物価指数の伸び率2.1%相当分を上乗せしているが、食料費の値上がりが進む中、その額で賄えるのか。</p>	学校給食課長 学校給食課長	<p>(協議会資料に基づいて説明)</p> <p>・生鮮食品の価格変動は大きい。価格は上昇する場合があるが、一方、下落する場合も多々ある中で、全体を通して比較的に価格を抑えられている。また、食材を調達する際、見積もり合わせを実施しており、低価格で調達ができている。</p>

(文教福祉常任) 委員協議会報告書

令和7年3月6日(木)開催分

部局等名(教育部こども・学校サポート室)

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
増富委員	<p>【協議案件】</p> <p>○いじめ重大事態に係る報告について</p> <p>対象児童のその後の様子は。</p>	総括指導主事	転校後は、毎日元気に登校できている。
久保委員	<p>これまでの学校の対応をどう評価しているのか。</p> <p>1月の発覚以前に、9月頃に事象が起こっていることから、その場で指導できるよう、今後の教訓としてほしい。</p>	総括指導主事	いじめのガイドラインに即して対応していると考えているが、対象児童への直接の聞き取りができなかったことなどから、時間がかかってしまった。
有田委員	関係児童は、その後登校しているのか。	総括指導主事	登校している。
有田委員	その後の関係児童の行動や態度は。	総括指導主事	本事象については、自らの行動を振り返り反省している。
吉高委員	事象が起こったときの初動が大切である。次に起こらないよう再発防止に努めてほしい。学校の対応で、担任による家庭訪問とあるが、担任が対象児童へ会うことはできていたのか。	総括指導主事	事象発覚当初は、家庭訪問し、本児と話すことができていた。

(予算特別)委員会審議状況報告書

令和7年3月13日(木)開催分

部局等名(教育部)

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
10:27 国重委員	先の決算特別委員会では、教育部の予算科目の整理をすることであったが、令和7年度から改善したという認識で良いか。	学校教育課長	改善した。
国重委員	主にはどういった変更となったか。	学校教育課長	予算書P.185の説明欄には、「教育支援センター事業費」や「通学安全対策事業費」があるが、これまで小中学校費でバラバラであったのを事業ごとにまとめなおした。また、P.195では、「中学校文化・スポーツ活動推進事業費」があるが、管理運営費や教育助成費にあったものから事業ごとにまとめなおした。
国重委員	「通学安全対策事業費」の内容について教えてほしい。	学校教育課長	消耗品費は、児童生徒に渡す防犯ブザーやヘルメットの購入、通学安全整理員業務委託料は通学安全支援員への委託費で、P.187のバス通学費等補助金は、小規模特認校や学校選択制度利用の児童生徒への補助で、残りは普賢寺小学校へのスクールバスの経費である。
国重委員	ヘルメットはどのような生徒に配布するのか。田辺中	学校教育課長	お見込みのとおり。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
国重委員	学校と培良中学校へ自転車で通う生徒か。 大住中学校の生徒の自転車通学については前向きな答弁をもらっているが、再来年度から始めるとなると大住中学校の生徒にも配布するのか。	学校教育課長	自転車通学を開始する場合には、当然配布すべきものとして予算計上を検討していきたい。
国重委員	今年度、普賢寺小学校は混乗実証事業を行った。主体は建設部であるのは理解しているが、教育委員会としての評価はどうか。	学校教育課長	アンケートでは「地域の方と話ができるよかったです」といった意見があり、トラブルもなく、有意義だったと受け止めている。
国重委員	1ヶ月だけだったので、トラブルもなかったが、今後も建設部が進めるとしたら教育部としては協力体制をとるのか。	学校教育課長	このたびの実証事業は、教育委員会にとっても学校にとっても、地域のバス交通全体を考える良い機会となったと思う。前向きに、積極的に協力していきたい。
国重委員	文教福祉常任委員会でも意見したが、通年でやってほしいと思っており、会派としても要望する。		
国重委員	空調整備事業について、有事のリスクヘッジとしてLPGガスも採用される学校があると聞いたが、どこか。またその背景は。	学校教育課長	令和7年度の工事の前に、令和6年度に実施設計、そしてその前の令和5年度に動力源の検討を含めた基本計画の策定を進めてきた。費用面等では全ての施設で電力が優位となったが、防災上の観点からリスクヘッジが必要ということで、一部の学校でLPGガスの導入が必要と判断した。田辺東小

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
国重委員 10:40 向川副委員長	有事の際、空調の管理は誰がするのか。 小中学校の空調であるが、総額12億6,850万円で1箇所約1億円であるが、すごい物価高で、物も人件費も上がっている中、上振れを考慮する必要はないのか。	学校教育課長	学校と三山木小学校の2校に導入する。 有事の際は避難所が開設されるが、市職員が扱うことになる。 建築費そのものも高く、週休2日制も徹底され、工事等はだいぶ上がっている。今回の予算は、それら物価上昇を見込んだものとなっている。
向川副委員長	令和7年度は工事なので、令和8年度から使える形かと思うが、電力料金やメンテナンス等のランニングコストはどうなっていくのか。	学校教育課長	電力式はメンテナンスフリーで、電気代は規模にもよるが年100万円かかる。LPGガスは年250万円ぐらい。
向川副委員長	約1,500万円かかる。学校行事に使うのがメインだと思うが、放課後における市民のスポーツ利用はどうか。	学校教育課長	放課後や休日の学校開放については、文化スポーツ振興課において検討がなされると考えている。
向川副委員長	せっかく導入するので、有効につかってほしい。		
向川副委員長	タブレットの更新であるが、費用と対象の台数はどれくらいか。	学校教育課長	6億3,356万円で約6,900台である。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
向川副委員長	6,900台は、どういう数字か。全小中学校の児童生徒だけでなく予備機も含まれるのか。	学校教育課長	お見込みのとおり。予備機は8%、500台程度である。
向川副委員長	現在1人1台端末が用意され、授業で使われている。不登校児もいると思うが、その方々への対応や活用状況はどうか。	総括指導主事	各学校でその子に応じた対応を取っており、保護者と相談しながら進めている。
向川副委員長	実際に端末は手に渡っており、使用されているのか。何人がいるのか。	総括指導主事	招へい講師の授業の視聴や学校との連絡で使用している子どももいる。
向川副委員長	利用していない人はいるのか。何人いるのか。	総括指導主事	保護者と相談しながら利用は考えており、利用していない子もいる。人数は把握していない。
向川副委員長	人数を含めて把握してもらい、ケースによるところもあると思うが、これだけ整備を進めているので使用しないともったいない。他市事例も参考にして、不登校児への支援をお願いする。		
11:05 岡本委員	就学援助について、小中合わせて毎年900人が対象である。全体は6,400人だから、7人に1人が必要としている。長年続いている傾向について認識を聞きたい。	学校教育課長	小学校で13%、中学校で15%が対象であり、必要な方に必要な支援を行っている。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
岡本委員	内容をみると、小学校では令和5年度は631人であったが令和6年度は574人に、中学校では令和5年度は304人であったが令和6年度は301人に減っている。どう考えるか。	学校教育課長	新型コロナウイルスで低迷していた経済事情が変わってきたのではないかと考えている。
岡本委員	認定の基準、確か、保護の1.3倍であったがどうか。	学校教育課長	委員の認識のとおり、1.3倍で変更はない。
岡本委員	最低賃金も上昇する中、基準の算出方法を変えないといけない。所得が上がって、自動的に対象となる人が減った結果ではないか。	学校教育課長	算出方法が変わらなければ、所得の上昇により対象者が減少することになる。
岡本委員	改善しないと救われない。1.3倍以上、1.4倍とか、しんどくならないよう、この点要望したい。		
岡本委員	援助の内容について、学用品、校外学習や給食費等があるが、オンライン学習環境を確保することも必要ではないか。小中学校にモバイルルータを貸し出す取組があったと思うが状況はどうか。	学校教育課長	貸出実績はない。
岡本委員	各家庭すでに携帯電話等でインターネットを使っている状況があると思う。他市ではオンライン学習通信費として14,000円出しているところもある。検討しないのか。	学校教育課長	タブレット端末整備の際に検討しており、学習環境の確保としてモバイルルータを貸し出すこととしている。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
岡本委員	学用品だけでなく、必要なものを考えてもらって検討するよう要望したい。		
岡本委員 11:25	手続きの話であるが、オンライン化できないのか。スマートフォンやＰＣからできると良い。	学校教育課長	令和7年度認定分から一部オンライン対応としている。
片岡委員	留守家庭児童会の運営事業であるが、松井ヶ丘の委託の状況を評価して拡大していくものと考えるがいつ評価するのか。	社会教育課長	松井ヶ丘留守家庭児童会はプロポーザル方式により業者を決めたが、独自事業として、朝夕の時間延長、長期休業中の昼食提供等が実施されるとの評価をしており、他の留守家庭児童会へも広く同様のサービスが提供されるべく、民間委託を進めたいと考えている。
片岡委員	令和7年度から委託となるのは松井ヶ丘留守家庭児童会だけか。次に広げる前に評価しないのか。	社会教育課長	令和7年度に委託となるのは松井ヶ丘留守家庭児童会のみである。実施状況については、毎月書面で報告をもらうとともに、全ての留守家庭児童会が集まる主任会にも出席してもらい、情報共有等を図る予定であり、確認していく。
片岡委員	毎月の報告等で継続してみていくということで理解した。		

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
11:37 片岡委員	保育幼稚園課へ入所方法のオンライン化や新幼稚園の駐車場整備について質疑有 デジタル採点システムは何らかの効率化が図られるのか。どういった効果があるのか。	総括指導主事	単元テストにおいて模範解答を作成し、スキャンしてシステムに取り込むことで、自動で採点ができるものである。既に令和6年度から試行しており、11月から12月の超過勤務が減少したとの効果が見られたことから引き続き、実施したい。
片岡委員	教職員の勤務に効果があるとのことが分かった。単元テストは、小学校や中学校で共通のものではなく、学校単位で作成されるものか。	総括指導主事	各学校で自作されるものもある。当該システムは色々なテストに対応でき、単元テストだけでなく、小テストにも活用できる。
片岡委員	以前にタブレット端末の活用の話をしたが、水平展開していってもらえればと思う。	総括指導主事	
片岡委員	総合的な学習にあたると思うが、京田辺クロスパークがもうじきグランドオープンする。令和7年度はタナクロを活用する用意はあるか。	総括指導主事	現在、活用は教育支援センターAIRISで考えている。各学校でも何か活用できないか、啓発していきたい。
片岡委員	全ての人が使える、緑の拠点づくりなので、ぜひ活用してほしい。		

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
11:49 南部委員	保育幼稚園課へ大住こども園での車両事故について質疑有 保護者への注意喚起は行わないのか。	学校教育課長	昨日、各学校へは交通事故防止の徹底を図るよう通知をしており、保護者には連絡網システムにより注意喚起を行っている。
南部委員	学校の体育館の空調が導入されれば、市民が放課後や休日に利用しているのは料金がかかってくるのではないか。	学校教育課長	放課後、休日の学校開放事業については、文化スポーツ振興課が所管している。現在は無料である。
南部委員	今後はどうなのか。	学校教育課長	文化スポーツ振興課において検討されるものである。
南部委員	光熱水費は学校の管理予算で負担すると思うが、その辺どうか。	教育部副部長	学校開放事業の利用料等については、市民部において整理されると思うが、その支出予算については、教育費で支出されるものと考えている。
南部委員 12:00	整理されたら、また教えてほしい。 以上		

(予算特別)委員会審議状況報告書

令和7年3月13日(木)開催分

部局等名(教育部)

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
13:41 有田委員	小学校の水泳委託事業について、全ての小学校で実施されていると思うが、重大な事故やトラブルはなかったか。	学校教育課長	なかった。
有田委員	インストラクターについて、教員もいて、安全だと思うが、事故が起きたときの対応を事故が起きる前からしっかりと考えてほしい。光熱水費は、物価高騰で膨らんでいくと思うがどうか。	学校教育課長	影響はあると思う。令和7年度予算としては4,280万円を計上しているが、前年度比で120万円ほど上がっている。何割もアップするという状況ではないが、適切に進めていく。
有田委員	既存プールによる運営よりは安いと認識している。既存プールの跡地の進展はどうか。	学校教育課長	プールの跡地利用については、京田辺市新しい学校づくりプランの中で検討していきたい。
有田委員	慎重に審議していってほしい。		
有田委員	物価が高騰する中、空調設備整備等について、来年度、再来年度の考えはどうか。	学校教育課長	工事は令和7年度に完了させる予定である。ランニングコストについては上がっていくと思うので、留意する。
有田委員	培良中学校特色化事業は、令和7年度利用者は29名と聞いているが、利用者が増えるにつれて遠方から通	学校教育課長	ほとんどは自転車通学であり、交通安全指導に取り組んでいく。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
有田委員	う者が増え、事故の危険がある。遠い人では高船から来ており、ほとんどは自転車通学と思うが、安全対策はどうなるのか。 事故につながらないようやっていってほしい。	教育部副部長	打田、高船地域からは生駒北中学校に就学することとなっており、培良中学校に通学している生徒はいないので、天王だと思われる。
有田委員 13:49 菊川委員	はっきりとした住所は分からぬが、高船近辺である。 新しい学校づくりプランと長寿命化計画の策定に向けて、新しい時代の学びを支える学習環境の整備を審議していると思うが、その状況はどうか。	教育総務室担当課長	1人1台端末環境のもと、学級単位で一斉に黒板に向いて授業を受けるだけでなく、グループ学習を行うなど協働的な学びを含めた学びの多様化が求められ、教室を含めた学習環境の再整備が必要であり、また、障害のある子が落ち着いて学習ができ、不登校児童生徒への対応、学校の教育力向上の地域連携について審議していく予定である。
菊川委員	以前から、会派でも、机の大きさなどの話があった。また、将来は子どもが減少してくる時のレイアウトが必要であると思う。公共施設マネジメントで平準化を図ることも大事である。		

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
菊川委員	教育支援センターの発達検査の充実とあるが、教育支援センター事業謝礼と教育相談事業謝礼の内容について説明してほしい。	学校教育課長	教育支援センター事業謝礼は、アイリスの指導員、カウンセラー、就学相談の職員への謝礼である。教育相談事業謝礼は、各学校のスクールカウンセラーや公認心理師への謝礼である。
菊川委員	発達検査は有資格者がやっているのか。	総括指導主事	就学相談員会の検査部において、その必要性から担当者が検査を令和5年度より試行し、令和6年度から一部を外部委託することを試行し、令和7年度からは検査内容の複雑化もあり、外部委託を拡大したい。
菊川委員	令和6年度はどの程度の検査数があったのか。	総括指導主事	令和6年度は就学相談委員会含め111件。
菊川委員	そのうち外部委託の件数はどれくらいか。	総括指導主事	14件
菊川委員	令和7年度予算の外部委託の検査数はどれくらいか。	総括指導主事	想定では80件
菊川委員	この検査は担当者には相当な負担がかかっていると聞いており、時間も要する。何より、子どもの発達の状況から早い段階での支援には検査が必要であり、これは要望になるが、適切な支援が行えるようよろしくお願ひしたい。		

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
菊川委員	培良中学校特色化事業の成果をどう認識しているか。	総括指導主事	A L Tが常駐しており、生徒は日頃から英語にふれ合う機会があり、意識が変わってきている。全国学力学習状況調査にも現れている。また、ある日に府の友好大使に来てもらい、英語に親しむ日を設定するなどしている。
菊川委員	種々、特色の成果が出ていると思う。令和7年度は英語をさらに進めていくと思うが、令和7年度はどう考えるか。	総括指導主事	令和7年度は、これまでの体験学習を充実させるとともに、英語にふれる活動の環境整備を進め、豊かな体験の機会創出につなげていきたい。また、市のP Rも行っていきたい。
菊川委員 14:03	ぜひ、これからも特色化事業に努めてもらいたい。そして、生徒、保護者には魅力を周知してほしい。 子育て支援課に、大住子育てセンターの関係について質疑有		
菊川委員	公民館事業の関係で、福祉的要素もある話であるが、健康麻雀はどうか。	社会教育課長	健康麻雀講座を開催したところ、24名定員のところ、78名の応募があった。人気があり、続けていきたい。
菊川委員	非常に多くの人が参加したく、市長に要望書を提出された話も聞いたが、せっかく人気の健康麻雀であるの	教育部副部長	令和6年度は試行的にやってみたが、ニーズがあることは分かったので、引き続き中央公民館の講

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
菊川委員 14:14 国重委員	で、近くの分館公民館でもできたらよいと思うがどうか。 フレイル予防など福祉的要素もあるので、福祉部と教育部で検討してもらえればと思う。		座として行っていきたい。フレイル予防、居場所づくりとしての面もあるかと思うので、探っていきたいと思う。
国重委員	図書館活動費の電算機器等借上料であるが、昨年度よりも300万円ほど多くなっているがなぜか。	社会教育課担当課長	令和6年度にシステム更新を行い、借上料が増加した。
国重委員	システム機器の導入はいつか。	社会教育課担当課長	令和7年2月より稼働している。
国重委員	1ヶ月ちょっと経過するなか、どういったところが変わったのか。	社会教育課担当課長	OSのバージョンアップ、検索システム付近にレシートプリンターを設置した。
国重委員	その効果はどうか。	社会教育課担当課長	書庫資料を利用する時は、これまで検索して、利用者は窓口に行って、確認、申請してと色々あったが、プリンターの設置で、手続きが簡単になる。
国重委員	おそらくワンクッシュンなくなったと思うが、更新後の利用者の反応はどうか。	社会教育課担当課長	窓口でのやりとりが減り、利便性が向上しており、貸し出し冊数も増加につながっている。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
国重委員	中学校部活動の地域移行については、いつから実施するのか。	総括指導主事	令和6年度より試行しており、令和7年度は試行する部活動を増やしたい。拡充する部活動は年度当初に調整し、9月か10月には試行を始めたいと考えている。
国重委員	令和7年度広げる部活動はどのようなものか。	総括指導主事	現在、調整中である。
国重委員	予算の内容はどのようなものか。	総括指導主事	保険料は活動に係る保険として、施設等使用料は活動場所の確保として、運営委託料や運動団体への事務等の委託、報酬は講師のものである。
国重委員 14:22 南部委員	しっかりと関係者で話し合ってもらい、迅速に試行し、実証していってほしい。 コミュニティスクール運営において、先日、普賢寺小学校のなのはな委員会があって、傍聴してきた。今は部会での活動に仕組みが変わり、年3回の会議のうち最初と最後だけ傍聴しているが、個人的にはよい会であった。最初は手探り状態であったが、一生懸命に大切な事業をされて経験値を蓄積し、範囲を広げてこられた。1年間を振り返り、参加されていた総括指導主事はどのように思ったか。	総括指導主事	地域から学校へ、学校から地域へそれがつながり、子どものためにという目的意識を一つにして進めてきたと思う。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
南部委員	<p>普賢寺小学校の校長の危機感が大変あった。幼稚園のこども園化が進み、保育所に通わせる親が増える中、入学児童が危ぶまれたが、来年度入学する子は特認校15名、地元4名であり、杞憂に終わった。しかし、今後も、継続的な取組が必要である。</p> <p>今までのコミュニティスクールの活動は普賢寺というエリアであったが、他地域の人も巻き込んだイベントを開催するなど、市民の関心を喚起し、積極的であった。培良中学校への選択にもつながる大きな力となるのではないか。</p> <p>また、こういった取組を横に広げていくことで、小規模校である大住小学校、田辺東小学校でもなんとかできるのにつながっていくのではないか。それについてはどう受けとめるか。</p>	学校教育課長	<p>今年度、危機感をもって取組をされ、地域とのつながりをもって、リノベーションデーやサンクスデーを行ったりしていた。コミュニティスクールならではの場になったと思う。</p> <p>同様の取組が広げられると良いと思う。</p>
南部委員	<p>多くの人が地域外から集まるではないかという懸念も以前はあって、入学枠も地元と半々といったことがあったが、地元以外の子が増えても、普賢寺の子にとって良かっただけでなく、地域の人も子どもを好きになるきっかけとなり、よかったのではないか。なのはな委員会の委員の割当は分からないが、なるべく多くの方が委員となるのが望ましい。</p>	学校教育課長	<p>なのはな委員会は定員があるが、部会は、委員でなくとも活動に参加できるので、さらに広がればと思う。</p>

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
南部委員	校長がなのはな委員会とは別に地域コーディネーターが必要ではないかと言っていた。地域と学校をよりつなぎ、相談にも乗ってくれる存在が必要だと思うが検討してはどうか。	学校教育課長	他市で事例があることは承知している。今後の検討課題と考えている。
南部委員	決算委員会で出たが、生駒北小中学校に行っている件である。今は何人いるのか。	学校教育課長	2人である。
南部委員	学年と性別は何か。	学校教育課長	手元に資料がなく、調べたい。 15:02に、中学1年女子、中学2年女子と回答
南部委員	通学時の山越えが危ないと感じる。また、小中一貫校となってしまった中で、途中から入っていくことへはハードルがあると思うが、なじんでいくのは難しいと思うがどうフォローするのか。	学校教育課長	小中一貫校にはなったが、なじめないという声は聞いていない。そういった場合があれば、先方の学校とも相談したい。
南部委員	奈良の学校であるため、高校受験は奈良に合わせたものとなっており、京都の高校を受験する際に課題となっていると思う。培良中学校に選択できるようにすれば済む話であると思うがどうか。	学校教育課長	生駒北小中学校への教育事務の委託は長い歴史があり、学校においても進路指導のノウハウがあると思う。培良中学校との選択については、他府県に事務委託することはかなりの特例扱いであり、制度上難しい。
南部委員	同じような答弁を何度も聞いたと思うが、女の子だと、帰りが遅いと迎えにいかないといけないし、親の		

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
南部委員 15:20 岡本委員	<p>負担も大きい。大変であることは分かってほしい。</p> <p>通学の関係で、同志社山手の子どもには通学補助があるのに、同じバスを使う多々羅の子どもにはない。補助してほしい。</p> <p>また、奈良交通がダイヤ変更して、10分早くなかった。大きい影響がある話ではないか。</p>	学校教育課長	<p>令和6年度から運用を変更し、多々羅の児童についても補助を実施している。ダイヤ変更について、混乗実験において学校とバス会社に接点ができることもあり、学校側の要望を伝え、配慮していただいた。</p>
南部委員	<p>対応済みであれば教えてほしい。バスのダイヤの件は職員もからむ話である。</p>	学校教育課長	教職員の件も含めて要望を伝えた。
	<p>小中学校の空調、様々な場面で設置を要望してきたが、その都度、断熱、電源、長寿命化による計画的な整備などのできない理由を挙げていた。今回できるようになったのはなぜか。</p>	学校教育課長	<p>先行事例を調査するとともに、視察を行い、断熱しなくともある程度空調が効くことも分かった。何より、近年の酷暑の中で、授業や部活動を行うことは適当ではない。身体的な負担が大きいと判断した。</p>
岡本委員	<p>視察は八幡市だと思うが、もっと早く調査してもらえばと思うが、小学校9箇所、中学校3箇所と武道場の13箇所を1年度で整備するのか。</p>	学校教育課長	お見込みのとおり。
岡本委員	<p>1年でやるのは良いが、過去の事例では、教室の空調設置は複数年であった。おそらく夏期休暇に工事を集</p>	学校教育課長	今回の工事は秋から冬にかけて実施する。学校ともスケジュール調整して、安全面ももちろん考え

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
岡本委員	中させてやると思うが、安全面の懸念もあるが、どうか。 秋から冬は具体的にはいつか。休みだけでなく、通常の日も行うのか。	学校教育課長	る。 長期休業中に限って工事を行うのではないため、体育館を休止する期間が発生する。
岡本委員	どれくらいか。学校は大丈夫なのか。	学校教育課長	3～4ヶ月使えないことは学校も承知している。他を利用するなど、工夫していく。
岡本委員	雨やらなんやら工夫だけでは難しいと思うが、授業は担保できるのか。	学校教育課長	一定期間使えない時期が発生する以上、毎年と同じようにはできないが、学習指導要領は満たす形で工夫していく。
岡本委員	ぬかりのないようにしてほしい。	財政課長	
岡本委員	工事費12億6,800万円は、緊防債で100%起債の70%交付税バックがあるからということで我々も紹介してきた経過もあるが、本市の負担は30%ということでよいのか。	財政課長	財源は、緊急防災減災事業債であり、充当率100%で、交付税措置が70%である。
岡本委員	市の負担は3億8,000万円ほどか。	財政課長	厳密には、交付税措置であるため、単年度で即予算措置されるものではない。公債費に応じて措置される。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
岡本委員	市の実質的な負担の話	財政課長	元利償還金の返済に対して措置されるため、トータルとしては、市負担は30%である。委員の言うとおり。
岡本委員	4億弱ですむので、大分安くなった。あとは工事において、児童生徒、教員に係る負担に気をつけてほしい。それと、工事は地元発注になるようお願いしたい。大手しかできない部分もあるかもしれないが、JVのような形も含めてお願いしたい。	学校教育課長	13箇所あるので、3つのエリアに分けて発注する予定である。
岡本委員	給食単価が上がったのはなぜか。また、学校給食の関係で、保護者の負担を軽減するとあるが、1食あたりでみた時に値上げとなっている。令和6年度と令和7年度の単価と補助額を教えてほしい。	学校給食課長	給食単価増は物価高騰によるものであり、主に米価の上昇分がある。小学校の単価は290円から305円になり、中学校の単価は340円から360円となった。保護者の負担は、小学校は245円から275円になり、中学校は290円から325円となった。
岡本委員	1食あたりの補助額では、小学校では45円から30円になり、中学校では50円から35円になった。15円補助額を減らしている。なぜか。	教育部副部長	学校給食費の保護者負担の軽減を図る学校給食物価高騰支援事業は、令和4年度から国の地方創生臨時交付金を活用して取り組んできた。令和7年度についても、引き続き保護者負担の軽減が必要と認識しており、市負担分について国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とした予算を計上している。

質　　問		回　　答	
質問者	内　　容	答弁者	内　　容
岡本委員 16:02 片岡委員	<p>国の重点事業の交付金は11月に予算措置されたと聞いている。エネルギーや様々なメニューで使えるため、減額となったとのことだが、これまでの補助に加え今回の補助があれば、現状維持はできたのではないか。</p> <p>三山木小学校の用地購入事業の見込みと活用について説明を。</p>	<p>教育部副部長</p> <p>学校教育課長</p>	<p>なお、財源として活用する交付金は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への幅広い支援が目的とされており、充当する対象事業や内容については、市として今般の物価高騰の影響を受けた方々や事業所に対する多くの支援策に充当する必要性があり、それぞれの対象事業に対して交付金の配分を決定されているものであると認識している。</p> <p>当然、予算編成にあたり、検討した。先にも説明したが、様々なメニューに使える交付金であり、給食に使えば他は薄くなる。総合的に勘案したものである。</p> <p>三山木小学校の東側にある4筆の土地の買収であり、1つは公社による先行取得の上、買戻しを行った。残る3つは、契約に至ったもの、交渉中のものもある。グランド拡張用地等として小学校全体をみた上で利活用を考えたい。</p>

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
16:07 岡本委員	学校給食の地産地消について、府の目標は30%であるが、市は27%を目標としている。乖離はなぜか。	学校給食課長	国は都道府県が定めた数値を目標に定めることで良いとしているが、最終的には地域の実情に合わせてとなっている。今年度は高温障害の影響が大きく、目標には届かなかった。
岡本委員	これまで目標値を下回っている。27%とするには、何らかの策が必要であるが、どうか。	学校給食課長	目標は地域の実情に合わせるという面が大きい。今も最大限対応しており、実質、今が上限で非常に難しいところがある。
岡本委員	目標27%を掲げている以上、鋭意努力が必要であり、もうできないと言われてしまうとつっこみようがない。努力してほしい。		
岡本委員	令和6年度、減少しているが、何が要因だったのか。調達が大変だったのか。	学校給食課長	天候の関係が大きい。
岡本委員	普賢寺ふれあいの駅からの調達が主だとは思うが、JAも指名登録業者に入ったので、また幅広く活用してもらいたい。		
岡本委員	留守家庭児童会であるが、定員911人のところ在籍921人となっている。三山木小学校は特に多いと思うが、認識はどうか。	社会教育課長	三山木小学校は、留守家庭児童会への入会希望者が大変増えており、厳しい状況にある。皆様の入所ができるには努力が必要である。

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
岡本委員	非常に多い学校だと思う。学校の空き教室を使うなどして対応してきたと思うが、令和7年度も同様か。	社会教育課長	一時、施設整備の検討をしていたが、学校施設を借りる形で令和7年度は運営する。
岡本委員	保育所の時にも待機児童の話をしてきたが、留守家庭児童会においても待機の可能性を前から指摘してきた。現状はどうか。内容も詳しく、学年、人数も教えてほしい。そして、何が原因なのか。	社会教育課長	キャンセルなどもあり、流動的な数字であるが、三山木小学校は4年生以上が73名、桃園小学校は5年生以上が13名入会してもらえない状況である。資格をもった職員が必要であるが、確保できていない点である。
岡本委員	2月20日に保護者に通知したが、86名もの待機が出ていることは大問題だと思っている。前部長は、保育していくことが最大の目的とも言っていた。理事者、部長、どう考えるのか。	教育部副部長	三山木小学校と桃園小学校は入会できない状況があり、大変申し訳ない。様々な策を講じて人員確保に努めてきたが、現時点では待機が発生している。
岡本委員	これまで広報などでも見てきたが、人員確保できていないのは何人なのか。1本釣りすべきではないか。あらゆる手段をもって対応していかないといけない。	教育部副部長	委員のご指摘のとおり。十分に認識しており、個人の知り合い、学校へのお願いはもちろん、全ての市職員に知り合いがないか、有料求人広告にも依頼し、様々なチャンネルを通して募集しているが、現状のとおり不足している。現在、3クラス足りていないので、3名の有資格者ないしは相当の経験者がいれば、開設できる。委員の方々にも知り合いがいれば紹介してほしい。
16:28	以上		

予算特別委員会総括審査 審議状況報告書

令和7年3月21日(金)開催分

部局等名(教育部)

質問		回答	
質問者	内容	答弁者	内容
自民一新会 国重 昂平	小・中学校体育館等の空調設備導入に向けたスケジュールは。	教育部長	令和7年6月頃に入札を実施し、施工業者を決定する予定である。秋から冬の間に工事を行い、令和8年4月から空調の使用を開始する予定である。
自民一新会 国重 昂平	子どもの教育のための総合交付金の交付要件は。	教育部長	令和5年度に京都府において新設され、毎年度3億円の予算を確保されている。「市町村特色枠」として市町村の教育課題の解決に資する事業に対して、「重点支援枠」として地域の状況に対する重点的かつ先駆的な事業に対して、それぞれ目的に合致する事業について京都府が交付決定される。
自民一新会 国重 昂平	本市のどういった事業が対象になっているのか。	教育部長	令和6年度は、「市町村特色枠」として、小学生泳力向上事業、学校における医療的ケア児支援体制整備事業、学習意欲向上事業、学校給食お茶育推進事業、学校給食「まるごときょうとの日」食育推進事業の5つ、「重点支援枠」として、学校特色化事業(培良中) 教育支援拠点整備事業(アイリス)の2つが対象となっている。

N E X T 京 田辺 菊川 和滋	留守家庭児童会の民営化が進めば待機問題は解消する と考えるが、市の見解は。	教育部長	留守家庭児童会の人材確保については、募集方法の改善等により、以前より新たな応募者が増えるなど一定の成果が出ている。待機については、3月6日現在で、桃園小の5・6年生13名、三山木小の4・5・6年生73名の受け入れができない状況であるが、教育委員会職員がフォローして1クラス開設することで、4月1日から、三山木小の4年生全員と5年生の一部で52名の受け入れを行うこととしたい。民営化によりそれ以外の留守家庭児童会に職員を再配置することができるため待機解消につながるものと考える。
日本維新の 会・無所属 南部の会 南部登志子	子育て支援として、給食費の直接的な支援ではなく、教養を身につけるような支援や情操教育に予算を投入すべきと考えるが、市の見解を問う。	教育長	教育活動の中で、児童生徒がたくさんのこと学び、生きる力を身につけられるよう支援していくことが大切であると考える。
日本維新の 会・無所属 南部の会 有田 幸平	タナクロで教育と福祉の連携による取組ができないか。	教育指導監	まずは教育支援センターにおいて不登校児童生徒が農業体験に関わることができないか検討を進めていく。
日本共産党 京田辺市議 会議員団 岡本 亮一	中学校給食の保護者負担増について問う。	教育部長	1食当たりの支援額は、小学校で30円、中学校で35円。交付金は、物価高騰の影響を受けた生活者等への幅広い支援を目的としており、充當対象については、市として物価高騰の影響による支援が必要

日本共産党 京田辺市議会議員団 岡本 亮一	給食費を据え置くという判断はできなかったのか。	教育部長	と判断したものに行うもの。 市全体の事業等を鑑みて検討した結果である。
日本共産党 京田辺市議会議員団 岡本 亮一	留守家庭児童会の待機児童について問う。	教育部長	3月6日現在、桃園小の5・6年生13名と、三山木小の4・5・6年生73名の受け入れができない状況であるが、教育委員会職員がフォローして1クラス開設することで、4月1日から、三山木小の4年生全員と5年生の一部で52名の受け入れを行うことしたい。待機解消に向け、引き続き努力したい。
日本共産党 京田辺市議会議員団 岡本 亮一	待機が起こった原因をどう分析しているか。	教育部長	支援員の確保ができなかったことが主な原因。今後は、勤務要件の見直しにより幅広く募集を行うほか、松井ヶ丘以外の留守家庭児童会についても民間委託を進め、職員を再配置することで体制を整備したい。
京田辺市議会議員団 岡本 亮一	正規職員を配置していれば待機は避けられたのではないか。	教育部長	勤務時間の関係でこれまで会計年度任用職員を配置してきた。
公明党 向川 弘	留守家庭児童会の民間委託のスケジュールは。	教育部長	年度当初から制度設計を行い、プロポーザルにより業者を決定し、令和8年度から4つの留守家庭児童会において民間委託を実施したい。